

# イマヌエル教報

2019.

1

1947年7月1日第三種郵便物認可 2019年1月5日（毎月5日発行）

イマヌエル綜合伝道団

No.870

IMMANUEL

聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、地の果てにまで、わたしの証人となります。（使徒 1:8）

## 主を喜ぶことが教会の力

教団代表 内山 勝



「今日は、私たちの主にとって聖なる日である。悲しんではならない。主を喜ぶことは、あなたがたの力だからだ。」（ネヘミヤ八章10節）

■主の恵みと憐れみによって、新しい年を迎えることができたことを感謝します。昨年を漢字一字で表すと「災」であると発表されていましたが、確かに多くの自然災害に見舞われた一年でした。今年は何を期待することができのでしょうか。先行きになかなか希望が持てないような時代にあっても、私たちは、主にあって大いに期待できますから感謝です。

■さて、「喜び」は、私たちが生きていく上で必須であると聖書は教えています。喜びなしに生きることはまことに虚しいものです。すべてが義務的になり、味気ないものとなります。礼拝でさえもです。しかし、何がなくても、もし心に「喜び」があるなら、私たちは豊かな人生を送ることができるでしょう。この一年も、お互いの教会に「喜び」があふれますように。

■それでは、いったい何を喜ぶのでしょうか。もちろん、主がしてくださった数々の恵みのみわざを喜び感謝することができるでしょう。「数えよ主の恵み」と歌われている通りにです。

しかし、もしそういうことを感謝するだけだとしたら、主の恵みを感じられないような時はどうしたら良

いのでしょうか。人生においては、そのような厳しい試練の中を歩むことだって少なくないのです。

そんな私たちに聖書は教えています。私たちが真に喜ぶべきものはもっと深いところにあり、それは「主を喜ぶ」ことなのだ。主がしてくださった何か以上に、主ご自身を喜ぶのです。主が共にいてくださるという恵みを喜ぶのです。その恵みを直接的に味わい知るのが私たちの毎週の礼拝ではないでしょうか。

礼拝に集うたびに、罪を責められ、足りなかったことの悔い改めばかりが迫られて、皆で下をうつむくことを、きつと主は望んでおられません。むしろ、そんな足りない私たちのために命を投げ出して十字架にかけられ、死んで三日目に甦り、今も私たちを愛して、共にいてくださるお方を見上げること、そして、そのお方を喜ぶことを望んでおられるのです。真に主にお会いするときに、私たちは喜びにあふれるのです。それが礼拝の醍醐味ではないでしょうか。

■そのようにして、私たちが主を礼拝することを慕い求めるようになるなら、教会全体が喜びに満たされるでしょう。その喜びが、教会の力となるのです。どんな困難があっても、恐れる必要はありません。確かに「主を喜ぶことは、あなたがたの力」なのです。新しい一年の歩みに、主の恵みがありますように。

### 目次

- 主を喜ぶことが教会の力……内山 勝……1
- 局長の「新年の期待と展望」……2
- 日本青年伝道会議、年会案内、災害対策委員会……3
- 海外トピックス、国内教会局、読書のひろば……4
- 中部ブロック近況と祈りの課題、燭台……5
- 広げた翼……6～8
- 聖宣神学院報……9～11
- 公報、消息……12

# Immanuel

期待と展望 .....

恵みと感謝が満ちるため

総務局長  
寺村 秀嗣



「すべてのことは、あなたがたのためであり、恵みがますます多くの人々に及んで感謝が満ちあふれ、神の栄光が現れるようになるためなのです。」  
(Ⅱコリント四・15)

昨年一年間、本部では全国の教会を覚えてお祈りしながら、牧師と信徒がそれぞれの立場で毎週の事務を行ってきました。皆様のお祈りとご協力に感謝申し上げます。各教会、また教団全体にとって益となることを祈り願いながら事務を行うことは当然のことですが、あわせて宗教法人の一つとして真実に事務に取り組むことは、私たちの教団が主の証し人として社会と真実に向き合うことになることと強く感じます。各教会から毎月ご提出いただく教財勢報告もただの数字の羅列ではなく隠れたご苦労や愛の配慮を覗かせるものであることを覚えています。皆様の真実なお働きに御名を崇めるとともに、この地味なお働きを通して、多くの方が益を得、神の栄光が現れることをお祈りしております。

期待と展望

霊的躍動感をもって

国内教会局長  
岩上 祝仁



「みことばを宣べ伝えなさい。時が良くて悪くても悪くてもしっかりと祈いなさい。」Ⅱテモテ四・2  
新年を迎えても教団と教会の取り巻く状況は決して簡単なものではない。牧師と信徒の高齢化に伴う将来を見る時、霊的な倦怠感や失望感に囚われていないだろうかと自戒する。逆に困難な状況は全能の主が私たちの信仰を整え、福音の確信を持って積極的に周囲へ伝えるためのチャレンジを与えておられると捉えたい。教会と教団が福音宣証の使命から一歩も引くことが無いように、聖霊による励ましを受けて前進して行こう。私たちに与えられているのは、悲壮感ではなく、キリストによって愛され、救われている喜びであり、永遠のいのちによって与えられる霊的躍動感である。主の全的聖さに預かることができると言う栄えある希望に輝いて、主イエスとその救いを伝えて行こう。困難な時にこそ、主イエスは弱っている私たちに立ち戻らせるお方だから。

「あなた自身が、いつもすべてのことに満ち足りて、すべての良いわざにあふれるようになるためです。」(Ⅱコリント九・8)  
昨年も世界宣教局や宣教師たちのためにお祈りとご支援をいただき感謝いたします。  
局長は春にカンボジアのKCC(カンボジア・クリスチャン・コミュニティ)を訪問します。本部建物の献別式を持つためです。現地教会の立ち上げを、側面からサポートする宣教です。  
毎月の教報誌上やホームページでの宣教地報告、宣教師巡回報告(9月にザンビアより根廻恵子宣教師が帰国予定)、また宣教ビデオなどによって、世界宣教への関心を深めていただくことを願っています。  
8月にはザンビアに初めての宣教訪問団を教育局との共催で送ります。今年も宣教のビジョンとともに、経済、人材の必要が、冒頭のみ言葉のように、満たされ続けますように、お祈りとご協力をお願いいたします。

期待と展望 .....

横溢する恵みによる宣教

世界宣教局長  
梅田 登志枝



「この奥義が異邦人の間でどれほど栄光に富んだものであるか、神は聖徒たちに知らせたいと思われました。」(コロサイ一・27)  
神ご自身が、私たちの内における栄光の望みなるキリストのことをより豊かに知らせたいと強く願って働いてくださることを覚え、そのみ思いに沿う方向での働きをと祈り取り組んで参ります。  
教育部では、信徒伝道者方のためのスクーリングや、若手牧師対象の研修会、そしてテスト的に地域限定の牧師夫人を対象とする研修会を企画しています。eラーニングも、新たな位置づけで学びの機会の提供が継続されます。  
青少年部では、関西地区のユースの大会(Camp 2019)、また中高生にはとにキャンフェスティバル(3地域)やスタッフキャンプ、そして第12回とにキャン等が予定され、CS課では今年も全国教会のCS活動を实际的にサポートする働きが検討されています。  
本年も、主にあるお祈りとご協力をよろしくお願いいたします。

「この奥義が異邦人の間でどれほど栄光に富んだものであるか、神は聖徒たちに知らせたいと思われました。」(コロサイ一・27)  
神ご自身が、私たちの内における栄光の望みなるキリストのことをより豊かに知らせたいと強く願って働いてくださることを覚え、そのみ思いに沿う方向での働きをと祈り取り組んで参ります。  
教育部では、信徒伝道者方のためのスクーリングや、若手牧師対象の研修会、そしてテスト的に地域限定の牧師夫人を対象とする研修会を企画しています。eラーニングも、新たな位置づけで学びの機会の提供が継続されます。  
青少年部では、関西地区のユースの大会(Camp 2019)、また中高生にはとにキャンフェスティバル(3地域)やスタッフキャンプ、そして第12回とにキャン等が予定され、CS課では今年も全国教会のCS活動を实际的にサポートする働きが検討されています。  
本年も、主にあるお祈りとご協力をよろしくお願いいたします。

期待と展望

知らせたいと願われる神

教育局長  
小川 宣嗣



「この奥義が異邦人の間でどれほど栄光に富んだものであるか、神は聖徒たちに知らせたいと思われました。」(コロサイ一・27)  
神ご自身が、私たちの内における栄光の望みなるキリストのことをより豊かに知らせたいと強く願って働いてくださることを覚え、そのみ思いに沿う方向での働きをと祈り取り組んで参ります。  
教育部では、信徒伝道者方のためのスクーリングや、若手牧師対象の研修会、そしてテスト的に地域限定の牧師夫人を対象とする研修会を企画しています。eラーニングも、新たな位置づけで学びの機会の提供が継続されます。  
青少年部では、関西地区のユースの大会(Camp 2019)、また中高生にはとにキャンフェスティバル(3地域)やスタッフキャンプ、そして第12回とにキャン等が予定され、CS課では今年も全国教会のCS活動を实际的にサポートする働きが検討されています。  
本年も、主にあるお祈りとご協力をよろしくお願いいたします。

「この奥義が異邦人の間でどれほど栄光に富んだものであるか、神は聖徒たちに知らせたいと思われました。」(コロサイ一・27)  
神ご自身が、私たちの内における栄光の望みなるキリストのことをより豊かに知らせたいと強く願って働いてくださることを覚え、そのみ思いに沿う方向での働きをと祈り取り組んで参ります。  
教育部では、信徒伝道者方のためのスクーリングや、若手牧師対象の研修会、そしてテスト的に地域限定の牧師夫人を対象とする研修会を企画しています。eラーニングも、新たな位置づけで学びの機会の提供が継続されます。  
青少年部では、関西地区のユースの大会(Camp 2019)、また中高生にはとにキャンフェスティバル(3地域)やスタッフキャンプ、そして第12回とにキャン等が予定され、CS課では今年も全国教会のCS活動を实际的にサポートする働きが検討されています。  
本年も、主にあるお祈りとご協力をよろしくお願いいたします。

期待と展望 .....

信徒だからこそその奉仕を

信徒局長  
斎藤 純雄



今総会で信徒局が創設され、2年目を迎えます。ここまで多くの皆様の篤いお祈りと御支援に支えられてきましたことを感謝いたします。新しい年、牧師と信徒の協働体制を基盤として、壮年部・女性部を始め全信徒が主から託された賜物を活かし、キリストの体である教会の建て上げのために、互いに仕え合っていくことを更に一段と推進してまいります。4月29日の関東四教会女性部主催・壮年部後援の信徒大会、5月20、21日のBTCアラムナイセミナーでの信徒奉仕(翌年3月のBTCファミリー年会予行演習も兼ねて)、例年定着されてきた6月15日(土)のカナ・フェロシップ、11月のカナ講演会、壮年部・女性部ニュースをまとめた信徒局だよりの発行などが予定されています。  
全国の信徒の皆様におかれましても、「信徒でもできる」から、「信徒だからこそできる」奉仕の分野まで、牧師との協調・協働体制の下に一段と進められることを祈り願っております。

今総会で信徒局が創設され、2年目を迎えます。ここまで多くの皆様の篤いお祈りと御支援に支えられてきましたことを感謝いたします。新しい年、牧師と信徒の協働体制を基盤として、壮年部・女性部を始め全信徒が主から託された賜物を活かし、キリストの体である教会の建て上げのために、互いに仕え合っていくことを更に一段と推進してまいります。4月29日の関東四教会女性部主催・壮年部後援の信徒大会、5月20、21日のBTCアラムナイセミナーでの信徒奉仕(翌年3月のBTCファミリー年会予行演習も兼ねて)、例年定着されてきた6月15日(土)のカナ・フェロシップ、11月のカナ講演会、壮年部・女性部ニュースをまとめた信徒局だよりの発行などが予定されています。  
全国の信徒の皆様におかれましても、「信徒でもできる」から、「信徒だからこそできる」奉仕の分野まで、牧師との協調・協働体制の下に一段と進められることを祈り願っております。

# 日本青年伝道会議 NSDII

## 神の国マインドに生きる ～多彩なプログラムで～

11月22日(木)～24日(土)

JEA 青年委員長 蔦田聡毅

『まだ若い、と言うな。わたし  
があなたを遣わすすべてのところ  
へ行き、……すべてのことを語  
れ。』(エレミヤ1・7)

昨年11月22日、24日に開催され  
た第二回日本青年伝道会議は、の  
べ580名の参加がありました。

ずっと青山(2003)を契機  
にJEAの中に青年委員会が形成  
され、日本の教会の中で青年宣教  
がメインストリームとして認識さ  
れ始めている中に、今回の大会が  
あります。会場、期間、人数など  
は前回に比べてコンパクトでは  
が、実は準備や準備期間もコンパ  
クトで、内容もギュッと絞り込ん  
だものとなり、それは次回開催の  
可能性に繋がる大切な要素です。

22日は平日ということもあって、  
青年信徒は集まり難いだろうとの  
予想から、加盟教会・教団の青年  
担当牧師と、宣教団体のスタッフ  
が集まる「青年宣教サミット」と  
の企画でした。既に昨年からの両者  
が別々のサミットを開いていまし



たが、今回それが一つになって互  
に分ち合い、歩み寄り、意見を交  
換し、ビジョンを共有する有意義  
な場となりました。ここにわざわざ  
さお休みを取って参加する青年が、  
社会人、大学生、また中高生まで  
多く申込み、早々と満員札止に  
なっていました。しかし青年  
の素直で活発なナマの声も交えて、  
より現場に寄り添える時でした。

その晩から、翌23日にかけては  
青年大会。二晩と午前1回、計3  
回の全体集会に挟まれて、9つの  
興味深い分科会と、音楽・スポー  
ツ・婚活等のバランスを考えたと  
プシヨナルタイムがありました。

発題者、メッセンジャーとその  
内容については、12月9日以降の  
クリスチャン新聞など、各種キリ  
スト教メディアで報じられていま  
すので、是非ご覧ください。どの  
集会にも、年代別プログラムにも  
新進気鋭の素晴らしい、また相応

しい器方が立てられ、感謝でした。  
最終日は年代別プログラムとし  
て、社会人・学生・中高生で場所  
もプログラムもそれぞれに、今大  
会テーマ「神の国マインドに生き  
る」を、各世代のニーズに落とし込  
んで受け止めよう、と取り組み、  
各会場でNSDIIを閉会しました。

神の国マインドは、教派教会間  
諸団体間に国境線を敷くのではな  
く、キリストの愛と支配を中心に  
広がる世界大の国意識で、地上で  
見える事柄だけに縛られず、常に  
永遠が視野に入っているマインド  
です。日本の教会が高齢化して、  
次世代に不安があるから取り組む  
のではなく、親が子のために犠牲  
を払い、全てをかけて育てるのは  
当然で、最大の使命であるように  
取り組むのがJEAの次世代育成  
プロジェクトだと思います。その  
思いを持って、置かれている教会・  
教団でお伝えしたいと願います。

### 2019年 第74次年会ご案内

## 3月5日～7日に開催 会場は又エックです

総務局長 寺村秀嗣

#### ●日程と会場

3月5日(火)～7日(木)の  
日程で、国立女性教育会館(又エッ  
ク・埼玉県比企郡嵐山町)を会場  
に開催いたします。

#### ●プログラム

3月5日(火) 午後1時30分必着  
午後 開会礼拝  
議事会Ⅰ

夜 聖会Ⅰ(内山勝代表)

3月6日(水)  
午前 研修会  
午後 議事会Ⅱ  
夜 聖会Ⅱ(梅田登志枝師)

3月7日(木)  
午前 聖会Ⅲ(岩上祝仁師)  
教職按手式・任命式

転任事務、教区主事会議  
▼研修会では、「伝道について(ア  
ンケート結果に基づき)」、「高齡  
化への対応」を取り上げます。

▼今年も年会資料を事前に送付い  
たしますので、目を通してご出席  
ください。

▼年会のためにお祈りいただくと  
ともに、信徒の方々もぜひご参加  
ください。

災害対策委員会から……

## 続く自然災害に 支援体制の整備を

委員長 蔦田直毅

昨年は特に大きな災害が続き、  
貴いお祈りとご援を頂き、ありが  
とうございました。個々の災害に  
ついては既にご報告しましたので  
省きますが、昨年は報道の差で災  
害への意識が変わることを実感し  
ました。①西日本豪雨の発生が大  
阪北部地震の直後であったため、  
報道の中心が移ってしまいました。  
②報道の違いで、被害が実際  
より小さく見られることがありま  
した。③災害の連続により、後発  
の災害の対応への意識低下があり  
ました。④大停電で情報収集の拠  
点で連絡不能に陥ったこともあり  
ました。

他方、今までと違う間接的な形  
での協力・支援もありました。特  
に呉教会(内山師)がボランティア  
ア拠点として新会堂を提供され、  
今も働きは続いています。

条例の整備を含め、教団組織の  
危機管理体制をさらに整備する必  
要があります。

各地で地域のネットワーク作り  
などが進められています。教会で  
の備えに加え、近隣教会との連絡  
や交流などを通してお祈りともに  
心備えをよろしく願います。

国内教会局から

教会建設の務めに  
聖霊がもたらす一致



新たな年を迎えました。共に主に仕えて参りました。多くの教会では総会に向けて準備を進めておられることと存じます。神さまの確かな御導きがありますようにお祈り申し上げます。教会が会合を開く場面が

何度か記録されていますが、私たちに馴染みの深いのは使徒一五章のエルサレム会議かもしれません。経緯や内容については周知のことと存じますから、心に留まりますこと、一点だけ。多くの論争が重ねられ、強い言葉も飛び交う中、ペテロの発言で全体が沈黙します(12節)。その沈黙について聖言は会衆がパウロたちの報告に「耳を傾けた」と記しています。物事が動き始めるのはこの後です。聖言の裏付けを見出し、決議が下され、実行に移す。教会が耳を傾けるところまで辿り着く道のりを議場の誰しもが目指した結果として、教会は前進を続けます。このような全会一致(25節)をもって私たちも歩みましょう。(葛田崇志)

「クリスマス市」の開幕早すぎ、とドイツ教会が苦言  
AFP通信が伝えるところで、ドイツのプロテスタント『ドイツ福音主義教会』(EKD)が11月22日、近年のクリスマスの状況が「容赦ない商業化」に晒されていることを批判し、一部の都市で早々と「クリスマス市」が開幕したことに苦言を呈した。

「待降節(アドベント)とクリスマス」の広報担当者は、今年12月2日から始まる4週間の待降節について、「その真の意味、つまりクリスマスと神の訪れを待ちわびる時間として過ごすべし」と指摘した。

ドイツの「クリスマス市」の歴史は長い。ホットワインや菓子、手工芸品、クリスマスの装飾品やプレゼントなどが売店に並び、全世界から多くの買い物が訪れている。

大半の都市では、11月26日に市が開くが、ドルトムントやデュッセルドルフなどでは既に22日に開幕したという。西部エッセンなどでは11月半ばにすでに始まっている。



海外トピックス

■オランダの教会が難民の強制送還阻み800時間礼拝

アメリカのメディア『CNN』によると、オランダのハーグにある教会が、亡命申請の却下を受け、国外退去を迫られている、3人

の子どもを含むアルメニア難民の家族のために、昼夜問わず800時間以上をわたって礼拝を続けている。

オランダの法律では、警察官は宗教儀式を行っている教会の中に立ち入ることができない。強制送還を阻止するための今回の計画は当初、ごく少数の人たちの中で秘密裏に開始された。1カ月以上が経過した現在、オランダ全土から数百人の聖職者、ボランティアがこの教会を訪れ、礼拝の継続に協力している。

移民問題担当大臣の報道官は、CNNへの声明で「極めて特殊かつ例外的、また急を要する状況にある」ケースについては、政府の介入が可能になると述べた。

ただ「オランダ国内に長く住んでいる、現地の学校に通っているといった要素だけでは、例外的状況とみなすには不十分だ」と付け加えた。(平瀬聡樹)

読書の

ひろば



N・T・ライト著

イエスの挑戦

―イエスを再発見する旅

いのちのことがば社刊  
出版事業部扱い  
定価二七〇〇円(＋税)

この度、BTC卒業生である東京フリーメソジスト教団の飯田岳先生の翻訳によるN・T・ライト著「イエスの挑戦―イエスを再発見する旅」が出版されました(監訳は関西聖書神学校校長の鎌野直人先生です)。

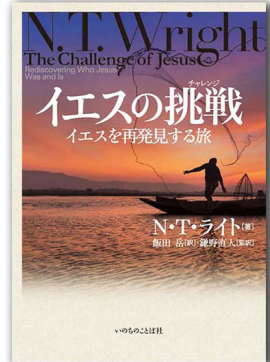
います。前者の声は主に改革派神学の方々から上がっています。ライトの聖書神学はウエスレアン神学と親和性が高いというのが、私が感じていることです。ですから私は後者の意見です。

ライトの主張を無批判に受け入れられるのではなく、批評的に取り組み、学ぶべき点を拾っていく作業が必要です。

「イエスの挑戦」は福音書について、主イエスの教えと宣教において、知っておくべき歴史的、神学的背景(第一世紀のユダヤ教世界)が詳しく解説されているので、これまでの福音書の読み方がどれだけ浅かったのかを実感させられます。特に福音書から説教をする先生方には、ぜひ一度、読んでいただきたい書籍です。

ここ2、3年、毎年のようにN・T・ライトの書籍が邦訳されており、イムマヌエルの皆さまも名前を聞いたことあると思います。現在、ライトの著作について様々な声が出ています。非聖書的だと非難する人もいれば、聖書の学びが深められると評価する人も

特にお勧めしたいのは七章、八章です。日本ではポストモダンの影響が次第に強くなってきています。だれもが、今と20、30年前とは、日本の価値観や時代がまったく変わっていることに気づいていると思います。その中で福音の力、福音そのものを問い直す作業が必要とされていますが、一方で私たちが先達から聞いてきた福音は時代が変わっても決して変わらないものです。そうした中で、ライトは福音派の範疇に留まりながらも、現代に語るべき福音を見事に描き出し、私たちに問いかけられています。新年にぜひ、「イエスの挑戦」に込めて、お読みいただければ幸いです。(岩上敬人)





巻頭言

主の証人として生きる宣教



世界宣教局  
梅田 昇

新しい年を迎えました。と言いましても、凡てが新しくなるわけではありません。「一年の計は元日にあり」ということはありますが、新年に新しい決意と祈りをもって新年をスタートすることは



広げた翼

Immanuel  
His Wings

Department of World Missions

世界宣教局

<http://www.immanuel.or.jp/world/>

信仰者にとって意義深いことです。主キリストは昇天前に弟子たちに「聖霊があなたがたの上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、さらに地の果てまで、わたしの証人となります」(使徒一章8節)と約束されました。一、主の証人の意味  
主の証人とはどういう意味でしょうか。証人とは、法廷用語であり、法廷で事実をありのまま隠さず、誇張せず語ることが求められていて人です。違反すると偽証罪に問われます。キリストの証人とは、十字架を通して、キリストの恵みと愛を経験し、それについて証言できる人です。パウロは捕えられて弁明を迫られたとき、哲学や神学を論ずるのではなく、キ

リストに出会った証しをしています。どれだけ主の恵みと愛を深く経験しているかということは信仰生活と奉仕にとって大切です。二、主の証人の方法  
信仰者はどのように主の愛と恵みについて証していくことができるのでしょうか。それは言葉だけでなく生活を通してです。主の福音について説教したり、説明することも大切なことですが、信仰者、伝道者や宣教師の生きざまが大切なのです。自己の権利を主張せず、周りを大切にしながら、純粹な愛をもって接することなしに立派な説教をしても、主の証し人になることができません。まさに、主キリストの謙卑、自己否定、服従の姿(ピリピ二章5〜9節)は信仰者の最高の模範です。三、主の証人の動力  
主の証人になるためには、聖霊の力が必要です。力と訳されているギリシャ語の「ドナミス」はダイナミートの語源と言われます。どんな立派な最新の電気自動車でも電力なしに動きません。主の証人として生きるために人間的な能力や賜物以上に、聖霊の満たしが必要で、  
主の証人としての証しは、エルサレムから始まります。つまり、身近な所から始まります。まず自分の家庭において、所属教会において、また派遣宣教地において、主の証人として真実に歩もうではありませんか。



KENYA

ケニア・テヌウェク

葛田就子\*2018年12月8日

10月は草津教会、中目黒教会の祈禱会、船橋教会のおちば会、盛岡教会に何う事が出来、感謝でした。看護セミナーの関連としての意味もあって、LGBT問題に関する信徒向けと教役者向けのセミナー両方に参加できたことも感謝でした。  
11月2日に豊中教会へ移動、豊中教会に滞在しながら、4日の豊中教会と堺教会の合同礼拝(堺の方々にはカメラ越しにお目にかかりました)の後、王寺、神戸、枚方、大阪伝法、京都伏見と京都西教会の巡回を許されました。何年ぶりなのか、それぞれ覚えて迎えていただいたことは感謝でした。懐かしい方々、思いがけない方々との再会もありました。24日に豊田へ移動、25日に豊田教会、同日岐阜に移動、28日に岐阜教会で奉仕を許されました。  
期間中、岡山県でセミナーに参加。元台湾宣教師によるもので、司会は先日、カナ・フェロシツ

の講師をされた方でした。台湾で10代の学生に用いられている教材で、8時間分のクラスを教える為の内容を、1日で一気に学ぶというものです。タイトルは性教育セミナーでしたが、自分の正しい理解と評価から始まり、(幼稚園児時代から必要な)自分を守る具体的な手段、人との関係の進め方、性被害に遭った友人への接し方、インターネットやSNSの使い方、いかにまで触れた内容でした。台湾の青少年の現状に重荷を持ったビジネススマンのご夫妻が私財をなげうって始められたミニストーリーだそうです。  
自分の事を思うに、20歳になるずっと前から、いわゆる「お酒の席」に関する知恵ある対処など、教会で耳学問で聞いていた数々が、実際自分が社会人になった時に役立つっていたなあと思います。男女の付き合いに関しては、一対一の訪問をどうしてもしなければいけない時は玄関の後ろの戸を開けておくとか、そのくらいの事ではありましたが、今回の教材でそのようなことから書かれているのを見ながら、今の子どもたちはどこでどういうふうにかうしたことを前もって教えてもらえるのだろうかと思っただけです。  
何度か風邪をひきかけましたが、蛇口から簡単に入手できる水分や色々な食材、多くの方々のお心遣いで乗り切ることができ、感謝でした。



ZAMBIA

ザンビア

根廻恵子\*2018年12月2日

11月は雨が降り、雨期の月です。雨が降り始めてからの耕作で、人々は忙しくなります。そのためか、11月の外来患者はさほど多くありませんでした。スタッフ不足の中でしたので、外来患者が少なかつたことはとても助かりました。11月11日の日曜日に新ジエンボ地区ダイレクター、シチカタ師の任命式がPWC代表カレンボ師を迎えて行われました。彼の誓いの言葉の中に『神様のヴィジョンを求め続けていく』ことが述べられています。新地区代表のシチカタ師のことは顔見知り程度、また友人の父親という程度で、ほとんど知りません。今回シチカタご夫妻(子供たちは自立し、現在2人家族)をジエンボ地区代表としてお迎えでき感謝でした。前のモノ師の住んでいた地区代表の家に移住したため、私たちの隣の家にあたります。移住した日には簡単なあいさつをした程度で終わりました。後日、ある出来事がきっかけで互いを少し知り合えることができた。約2年弱働いていた使用人の解雇に当たって良き理解と判断を下してくださいました。話し合いで共に祈る中で、同じ神様を信じていることの確信、また神を第一とした姿勢を感じ、安心してこの出来事の進行を委ねることができました。また感謝だったことは、この出来事を通して、友人の証しを聞くことができたことでした。共に働いているスタッフの一人ですが、この使用人のことで相談をしている時、過去に彼女自身がどのような中を通ってきたのかを話してくださいました。その経験から『希望を失わないこと』『神様は私たちのことを見捨てないこと』を話してくださいました。彼女のこの言葉に励まされましたが、それ以上に共に働いているスタッフがこうした素晴らしい信仰を持っていてくれることをとてもうれしく感じました。

新しく建てられた産婦人科病棟は床の出来がとても悪く、どのように管理していけば良いのか頭を悩ましていました。そのような時にある薬用兼床用洗剤がサンプルで手に入り、使用してみるところとてもよく、費用もクリニックで購入できそうな値段であるため、使用していくこととなりました。神様から与えられている働き場を管理することの大切さ、またコミュニケーションの中で証しの場所として用いられるクリニックであるようにと祈らされています。



ZAMBIA

ザンビア

富澤 香\*2019年12月5日

様々な問題の中、全てに主の御守りのあることを感謝しています。建築中の宣教師館は、8月に入れる予定が11月に延期、更に現在12月になっても住むには十分できていません。細かいところが残っているのですが、何とか今月中、クリスマス前には少しでも移れるようにしたいと思っています。そして具体的に外と同じような砂だらけの家の掃除をして、ワックスを塗って住めるようにと準備をしています。メールの状況は更に悪くなるので、どのようにしたらよいのか最善の道が開かれるようにと祈るばかりです。不思議でしょうが同じ家の中でも根廻宣教師側と部屋が違うだけでメールができなくなるのです。反対側の宣教師館は離れるので更に難しくなることが考えられます。人が住めるようにするにはかなり時間がかかります。現在クリニックの仕事はほとんどできていません。出かけた時にペンバの町のクリニックから

検査結果をもらってくるとか、レポートの提出に保健省に行くなどの助けをさせて頂いています。今月12月1日から新しい警備員をお願いしています。まだ数日ですが、良い助けをして下さっています。教会は、家から5kmぐらいのところにあるルボンボ教会に行き始めました。牧師の交代があった教会ですが、牧師と教会員の一致の中で進んでいる姿は麗しいものです。また教会に行ける喜びを感じることができるとは、本当にうれしいです。徒歩で1時間ほどですが、気持ちの良い主との語らいの時もうれしいです。先日の帰りに、後方から自転車に乗った教会員の息子さんが乗せてくれて楽をして帰って来ました。



PHILIPPINES

フィリピン

豊田常喜・恭子\*2018年12月11日

「全世界に出て行き、すべての造られた者に福音を宣べ伝えなさい。」マルコ一六章15節  
今月のチャペルのテーマは「受肉された神」でしたが、世界宣教

月間でもあったので、常喜はマルコ一六章15節から「福音を宣べ伝えよ」と題して説教しました。このことがイエス様から弟子たちに語られたとき、弟子たちが不信仰の中にあつたこと、そんな弟子たちにこの「福音を宣べ伝えよ」とチャレンジが投げかけられ、弟子たちは信じて出て行ったことを語りました。



今月は学校のプロモーションのためにロザリスから車で40分ほど離れた学校のカーリンガヤ教会を訪問しました。ヴィセンテ先生御夫妻は昨年この教会に派遣されましたが、奥様のミリアム先生がこの教会の出身ということもあり、始めから教会の皆さんに受け入れ、伝道・牧会に励んでおられます。恭子の証し、讚美、学校の紹介の後に、常喜が説教しました。この教会からは献身者も起こされ、来年にはロザリスを卒業します。学校のために野菜とお米を頂き帰ってきました。(写真はヴィセンテ先生御夫妻と)



TAIWAN

台湾

平瀬義樹・光世\*2018年12月11日

主の御名を心より賛美申し上げます。いつも背後にありまして、尊いお祈りと温かいご支援をありがとうございます。背後の祈りに支えられて、この一年も歩むことが許されました。

台中教会では、11月の第3聖日に、ことしも全国教会の皆様と共に、「世界宣教礼拝」を守りました。私共にとっては、台湾の働きを客観的に目の当たりにするときであり、またそれと共に、自分たちが背後で祈られ、支えられていることを改めて確認するときでもあります。経済的な事情などを加味し、新改訳2017に移行できていない私共にとっては、聖書の訳の違いから新鮮な思いをもって参加しました。IGMのアフリカにおける宣教の歴史を知り、また各地の報告で自分たちが昨年から祈ってきたことが見事に答えられていることを見分し、御名を崇めました。一瞬でしたが、台湾でも見ない肉料理に、ギョツとするよ



うに顕著な反応を示す姿を見つつ、主の働きの現場を見ること、聞くことの大切さを痛感する時でした。「今も全世界で進められている世界宣教の働き、今回私たちが教えられた宣教の働きを覚えて下さい。また、まだ私たちが知らない宣教の働きも覚えて、祝福してください。」との祈りに大きな驚きを感じました。

- 会計報告11月分
  - ◆ 宣教献金 一、四六一、〇六五円
  - ◆ 月平均 一、九三二、二六四円
- お祈りの課題
  - ◆ 香港(鹿島)
  - ◆ 新しい年に与えられたお言葉をしっかりと握り、前進できますように
  - ◆ 9回目となる教会総会の準備と祝福のため
  - ◆ 広州(番禺・祈福)の働きのため
  - ◆ 香港社会の平和と日中関係が良好に保たれますように
  - ◆ ザンビア(根廻)
  - ◆ クリニックが守られていることへの感謝
  - ◆ ジェンボでの生活のため
  - ◆ ジェンボコミュニティのため
  - ◆ ケニア(篤田就子)
  - ◆ 関西・東海滞在と長距離移動巡回奉仕が守られた感謝
  - ◆ 巡回の奉仕が祝されるように
  - ◆ テヌウエク病院の働き人(ルカ一〇・二)特に麻酔科と検査室の必要が満たされるように
  - ◆ ザンビア(富澤)
  - ◆ 建築が最後まできちんとでき、必要も満たされますように
  - ◆ 警備員が支えられ良きコミュニケーションが取れますように
  - ◆ フィリピン(豊田)
  - ◆ 新年から後期が始まりました。学生たちがサタンからの誘惑、攻撃から守られ訓練と学びに励むことができるように
  - ◆ 聖書大学の神学教育奉仕のため
  - ◆ 事故、事件、怪我、過ち、災害

- ◆ から家族が守られますように。子どもたちの学びのため
- ◆ 台湾(平瀬)
- ◆ クリスマスの諸集会の祝福のため(9日・台南 23日・ごどもクリスマス 24日・キャンドルサービス)
- ◆ 現在、求道中の方々が、明確な救いの信仰に立たれ、受洗にまで導かれるように
- ◆ 一日の寒暖差の大きな時期。家族の健康と生活のみ守りのため。子どもたちの将来の導きのため
- ◆ 複雑な極東アジアの国際情勢の中、台湾の政治経済治安の安定のため。選挙後の平和のため
- ◆ カンボジア(篤田緑乃)
- ◆ 本部・宣教師館の建設完了予定が2月に延期されました。これ以上遅延しないように。建設が正しくなされますように
- ◆ 建設された3つの建物に備えねばならない家具や家電類の設置のため費用が与えられるように
- ◆ 引き続き篤田の健康のため、またKCCの働き人により能力が増し加えられ、救霊に多くの結果が与えられるように
- ◆ グローバルユースミニストリー(篤田康毅・由理)
- ◆ 働きに相応しい活動拠点と宣教師の住居が備えられるように
- ◆ 定期集会「バイブルタイム」に集う青年たちが救われ、リーダーとして成長できるように
- ◆ 信仰経済に立つGYMの必要が満たされ続けるように



# 聖宣神学院報



## Immanuel Bible Training College

### 4年目は違いかもしれない

院長 ● 河村 從彦

「今年もう一年そのままにして  
おいてください」(ルカ二三・8)  
区切りを迎えて、このみことば  
が思い浮かびました。ことがうま  
く行かないとき、人間は切り倒す  
ことに目が向きやすいのですが、  
もっと大切なのはいのちです。

このストーリーの焦点はどの  
園の番人です。番人はオーナーに  
議論を挑みます。この番人の言い  
たかったことを4つにまとめまし  
た。1つ目は、3年間のことは水  
に流して、もう1年だけ猶予して  
ほしいということ。2つ目は、「木  
の周りを掘って、肥料をやってみ  
ます」、つまり、自分がケアする

用意があること。3つ目は、「そ  
れでもだめなら、切り倒してくだ  
さい」と書かれているように、自  
分から切る気はまったくないとい  
うこと。見方によってはかなり挑  
戦的です。そして4つ目は、「そ  
のままに」とあるように、強制的  
に何かを変えてしまおうとは思っ  
ていないということでした。

このやりとりを短絡的に神さま  
との関係に置き換えてよいのかと  
いう議論もありますが、寓話的な  
解釈をするならば、本来は主人に  
切り倒されるような者も、番人の  
ひと声でもう1年猶予をいただけ  
ると理解できそうです。本当にあ



本館の塔部分に掲げられた「聖宣」のロゴ

りがたいことです。

人間は失敗するものです。足り  
ないものです。視野も狭くなりま  
す。キリスト者であっても牧師で  
あっても同じです。しかし聖書は、  
このような番人の粘り腰が神さま  
を動かす可能性があると言ります。  
神の民は何度も赦され、何度も回  
復の機会が与えられました。資格  
がないということが資格であるこ  
とを学んで行きました。

昨年を振り返ると、イエスさま  
が「今年もう一年そのままにして  
おいてください」ととりなしてく  
ださったような1年だったと思ひ  
ます。また、わたしたちの置かれ  
ている状況を配慮してくださった  
1年だったと思います。

「4年目は違いかもしれない」。  
この恵みの声をもう一度心で受け  
止めながら、新しくスタートした  
と思います。

### 聖宣神学院入学案内

この春、入学審査受験を希望さ  
れる方は、以下を読み、間違いの  
ないように手続きを行ってください  
い。

◆出願資格、コースは、パンフレッ  
トやHPで確認してください。

◆出願書類 以下の書式一式を  
神学院宛請求してください。

一、所属教会牧師推薦書 1通

二、教会信徒推薦書 1通

三、入学願書 1通

四、健康診断書 1通

五、戸籍謄本 1通

六、自筆履歴書(市販書式) 1通

七、写真(履歴書に貼り付けたも  
のの他にもう一枚) 計2枚

八、最終学歴の学校の卒業証明書  
(本年見込みの者は、それに代わ  
る書類) 1通

九、最終学歴の学校の成績証明書  
(本年見込みの者は、それに代わ  
る書類) 1通

十、新生の証し(A4用紙横書き、  
長さは自由) 1通

十一、召命の証し(A4用紙横書き、  
長さは自由) 1通

◆出願方法  
志願者は出願書類の三十一を  
そろえて所属教会の牧師に提出し  
てください。所属教会の牧師は一  
の所属教会牧師推薦書と二の教会  
信徒推薦書を加えて封筒に封入し、

簡易書留でご送付ください。

◆出願期限 2019年2月18日  
(月) 必着

◆審査日程 2019年3月4日  
(月)

◆審査会場 聖宣神学院

◆検定料 いただいております。

◆審査科目 書類審査、筆記試験  
(聖書、一般)、面接

◆合格発表 一週間以内に受験者  
宛に郵送で通知します。

◆その他の注意事項  
▽所属教会の牧師と相談して出願  
してください。教会の承認を得て  
送り出されることは大切です。

▽試験日には、普段使用している  
聖書を持参してください。

▽主の召命の意味を心に留め、真  
実な教会生活を心がけてください。

▽入学後の経済について所属教会  
牧師と話し合ってください。

▽面接でお尋ねする場合があります。

▽イムマヌエル教会出身の方は、  
『イムマヌエルの六十年』などを  
読み、教団の歴史と信仰について  
学んでおいてください。

▽神学生納入金は、入寮生は月額  
三万円程度です。聴講生は科目数  
で受講料が決まります。その他、  
書籍代、交通費、食費など生活に  
必要な経費がかかります。入学金  
はありません。

▽経済的な理由で学びが困難と思  
われる学生のためには奨学金制度  
(貸与)があります。

◆後期の学びの中で

全てが無駄のない学び

聴講生 大村真実

温かく見守り、お祈りしてくださっている皆様ありがとうございます。私は現在、神学院で水曜日に宣教論Ⅱを学び、以前務めていたキリスト教主義の保育園で週2日、新規就農をして3年目の姉と一緒に畑の仕事をするなど神様から与えられた働きで毎日充実した日々を送っています。どれも欠かすことのできないものです。全てが繋がっており、神様指揮の下に絶妙なバランスとハーモニー(調和)で一日一日が成り立っています。

さすが、私のために立てられた神様の人生プラン。全ての事柄を通して学びと実践が展開されています。

ある日の宣教論の授業でキリストの受肉、文化の中にイエス様が入ってきて下さった事を踏まえて福音を伝えるという事を考えました。イエス様はいつも外(現場)に出て行くスタイル。では、私はどうだろうか?教会はどうだろうか?大抵外から呼び込むスタイルである事に気付かされました。私は外(現場)に出て行く事を

恐れていました。何が起きるか分からない、知らない人いきなり伝道するなど神様からの無茶振りがあるのではないかと恐れていたのです。しかし神様が私に望んでいたのは、まず外(現場)に出て行き、観察する事でした。エレミヤ5章1節「エルサレムの通りを行き巡り、さあ、見て知るがよい。その広場を探し回って、もしも、だれか公正を行う、真実を求める者を見つけたなら、わたしはエルサレムを赦そう。」観察は私の得意分野です。恐れる必要がなくなりました。これからは主の遣わされる所(現場)を観察し、神様に与えられた力で無理する事無くありのままの自分で出来る事を一杯杯やれば良いと教えられました。

◆後期の学びの中で

共感力と自発性

正規コース 峯尾仰生

いつも温かいお交わりと尊いお祈り、サポートに心から感謝致します。去年を振り返り、数えきれない程の恵みに感謝する中で、二人の先生からの一言を通して与えられた気づきを今年も大切にしていきたいと示されました。

一つ目は「〇〇の学びは順調ですか?」という一言を通して実感

した「共感力」です。この一言を言われた時、不思議とホッとしたことを思い出します。その理由は私がこの分野の学びに現在取り組んでいること、そして苦勞していることを知っていてくださるならばこの質問は生まれなかったからです。私の立場に視点を切り替え、普段の生活に共感していただくからこそ、発することができるとの一言。客観的に見ると些細な一言ですが、その背後には相手の立場に立って考える姿勢があり、この姿勢は信頼関係を築くために欠かすことができないと気づかされました。同じ言葉でも励まされる人、傷付く人がおられるという事実を忘れることなく、いつも人間に共感してくださるイエス様の姿から学び、私自身が共感される者へと、共感できる者へと変え続けていきたいと思えます。

二つ目は「神様は自発的な姿勢を喜んでくださる。」という一言を通して教えられた「自発性」です。神様のみこころは恵みに生かされているという土台の上で今を生き活きと生きている私の姿にあるのだと気づかされました。そして人間はロボットではなく自由意志を与えられた神の子として、愛と信頼の関係性の中で生きていくことを実感しました。この関係性の中でみことばと現実に向き合い、今置かれた場所で与えられた知性と判断能力等をフルに活用して考え、応答していきたいと思えます(ローマ8・15)。

◆後期の学びの中で

読めないのに どうやって学ぶ!?

聴講生 矢代由有

もうすぐ新年。どうなることやらと思っていた神学院での学びですが、皆様のご理解ご支援のおかげで少しずつやり方を見出しています。

一番の悩みは章と節単位で移動できる盲人用新改訳聖書が第二版しかないことでした。第二版には差別用語があり、いつも聞いていることで、うっかり口にしてしまうのではないかとこの心配もありました。しかし主はこのことに解



決の道を開いてくださいました。私は高次脳機能障害で、視覚障害は認められていないにもかかわらず、支援員の方が訪問してください、スマホの使い方を教えてください、忍耐強く教えてくださいました。いのちのことは社や教文館の方々にもお世話になり「聴く聖書新改訳2017新約」のCDも入手することができました。スマホの利点は章と節単位で移動できることです。漢字の読み方に誤りがあり意味がつかめないことがあります。それをCDで補うのです。授業のレジュメは前もってテキストデータで送っていたので、教本はボランティアさんに音訳していただいています。先生方、スタッフの皆様、そして信仰の有無にかかわらず多くの地域の方々が私の学びをサポートしてくださっています。主の恵みと憐れみをひしひしと感じます。自分の力でできることなど何一つありません。第二コリント二・九章は私の救われた御言葉ですが、最近これにメロディーをつけて歌っています。痛みでくじけそうになると、この歌が聞こえてきます。それはこのインマヌエル全教会の賛美の歌声の様に、私の心を励まし奮い立たせるのです。主の働きに相応しく成長していきますように、本年もお祈りをよろしく願います。

### 私の神学生時代 研ぎ、研がれた思い出 16期生●竿代昭夫



「百メートル以内は駆け足！」と、妙な励ましを母教会牧師から頂いての神学院入学であった。聖書の学び、祈りの生活、聖化の追求と歩み、四か所の教会開拓を含む伝道など、どの面においても、その後の奉仕の基礎を築いて頂いた掛け替えのない三年間であった。中でも、貴重でしかも懐かしかった経験は「研ぎ、研がれる」男子寮生活だった。

「鉄は鉄によって研がれ、人はその友によって研がれる。」(箴言二七・17)と記されているが、実感としては「芋洗い」であった。同僚はみな、伝道者の道を生きる熱意に燃えた人々だったから、その真剣さが色々な衝突を生んだ。ある晩禱(夜の祈禱会)での祈りの最中「そんな、生半可な祈りでは聴かれない」とばかりに、祈りに割って入ってくる友がいた。確かに私は傷ついたが、自分の祈りの態度を反省させられた。「竿代兄弟、君はいつも人の話を折るような話し方をするね。」と直接私に文句を言う兄弟がいた。確かに「そうさ、と反省させられた。

「研がれた」ばかりでなく、私も誰かを研いでいたと思う。現役牧師の説教を遠慮なくこき下ろす先輩に向かって、それは建德的でないから止めたほうが良い、と進言してしまっただけでなく、私に「研いでしまえ、それで傷つけられた方には、この紙面でお詫言を申し上げたい。」

同期の男子生は5名(内1名は中退)で、最上級生になる前の春10数名の入学者が予想された。新入生には相当猛者がいるらしく、この際男子寮を引締めようと、それまで口伝えで引き継がれてきた寮規を簡素化して整備しようと話し合った。その寮規第一条「総則」に「男子寮は、伝道者たることを目指す者たちが互いに研鑽する為の自治的な組織である」と謳い、その志を示した。「監督的」要素の強かった時代にこんな民主的な原案を見逃して下さった寮監先生の懐の大きさに感謝したい。若気の至りだったかも知れないが、兎も角一生懸命生きようとしていた。私たちの同期生は、昨年(初の試みとして、女性も加え)フェロシップを持った。「研ぎ、研がれ合った」仲だから、その絆は卒業後半世紀経っても変わらない。このような青春時代を持てた恵みに感謝したい。

年を重ねるごとに「お父さんに似てきましたね。」と言われることが多くなり、はじめは「そんなことはありません。」と打ち消していましたが、最近では自分でも否定することができなくなりました。また心境の変化で、そのように言われることに感謝と喜びを感じるようになり、願わくは外見だけでなく、霊の賜物とも思いますが、そこはうまくいきません。自分らしく、誠実に神さまと向き合っていくしかないようです。

### 同窓生の近況 43期生 茅ヶ崎シオン教会●岸田 悟



任地であり、母教会でもある茅ヶ崎シオン・キリスト教会は今、年創立65周年を迎えました。4月には竿代昭夫先生をお迎えし、礼拝と伝道会を行いました。まるで「伝道会の説教はこういうふうにするのですよ」とお手本を見せていただいたようで、背筋が伸びる思いでした。また5月の青年キャンプと8月の中高生キャンプに同期の寺村秀嗣先生と1期先輩の岩上敬人先生をお迎えでき、恵みと交わりのひと時が与えられました。信仰と献身の原点に立ち返るような感謝のBTCイヤーでした。

神学院での奉仕が与えられていると、自然に年2回訪れる「審査の日」が気になります。「今回も主の召しに応じて来られる方がおられるのか。」僕自身、刈り入れは多く働き人は少ない、との主の御声に神学院へと導かれたとき、それは洗礼の日に勝る感動でした。伝道者としての日々は決して特権的なものではありません。むしろ苦難の毎日です。この世の華やかさはありません。いたって地味です。けれども、主のために生きていくという充実感があります。

### 神学院スタッフ…恵みの想起

## 召しの重み

図書館 新垣重夫

### サポーターズ

尊いお献げものに心より感謝申し上げます。11月の会計報告をさせていただきます。

11月分支援実状  
〔今年度毎月献金目標〕  
¥2,000,000

教会員による「神学院サポート献金」  
¥567,800  
教会団体による「神学院献金」  
¥595,715  
合計 ¥1,163,285  
その他の献金(一時・特別)  
¥108,700

・振替：00230-0-10138

- 謹賀新年 昨年のお祈りご支援を心から感謝致します。本年もよろしくお願い致します。
- ベテルハウスは、今月はアラムナイ関連の教会と学生団体にお貸しします。月2団体ほどのペースで申込が寄せられています。
- 裏手の廃屋解体が始まります。本館屋根は、塔を切り取る大々的なものから屋根の補修のみ行う簡易なものに変更、4月に着工し5月の同窓会までに完成予定です。
- 宮崎ボランティアのご奉仕にお加わりいただけの方がいましたら徳竹信雄先生にご連絡ください。
- 神学院祈り会は8日(火)です。
- 後援会から  
・後援会の創立70周年記念感謝金は70年の恵みに対してそれぞれ感謝を表したく、可能な範囲でお加わり下さい。
- 引き続き世話人のご推薦をお願い致します。

### 学苑だより

# 公報

## 本部通達

### 恭賀新年

「あなたは…わたしが示す地へ行きなさい。」(創世記一二・1)  
 2019年の年頭、教団全体、各教会の新しい年の歩み出しに、主の導きと臨在と祝福が豊かでありますように。

### ■本部

▽本教団に属するすべての教会は、条例第81条の定めに従い、1月中旬に新年度の「教会総会」を開催します。教会員は、所属教会の総会(昨年度教勢報告や承認、新年度の活動方針発表などがなされます)にご出席ください。また、各教会は年会資料となる「年報」を1月22日(火)までに本部宛の提出をお願いいたします。

▽本年3月の年会で異動となる牧師に内示がなされました。原則として、教会への公表は教会総会でなされますが、教会の実情にお任せしています。その際、牧師の転任先や後任牧師が公表されることはありません。牧師の交替にあたって教会が靈的に一致して進むことができるようお祈りください。

なお、まだ決まっていない人事がありますので、主の最善がなされるようお祈りください。

▽転任異動期間は、原則として4月1日(月)～6日(土)とし、予備日を4月13日(土)までとします。

教団小山教会牧師)

ます。  
 ▽「教義及び条例2018年度版」は教会宛に順次お送りします。

### ■総務局

2019年度の教団主要行事予定表(暫定版)を、昨年12月に各牧師宛に配布致しましたが、変更や修正がございましたら、可能な限り今月中に本部総務局(担当：佐藤信師)までお知らせください。

なお、第74次年会資料作成のため、各局・委員会・教区宛に、報告原稿をお願いしていますが、締切は1月21日(月)となっております。今度も年会資料は事前送付を考慮しておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

〈財務委員会〉  
 昨年の責任役員会において、2019年度の教団予算案が審議され承認されました。昨年度の本部費等(融資返済を含む)本部振替送金は、会計整理の都合上、1月18日までに手配をお願いします。

〈教団四献金について〉  
 今年も宣教活動推進のために、各教会で以下の諸献金へのご参加をアピールして頂ければ幸いです。

- ◆国内宣教献金
- ◆世界宣教献金
- ◆神学院サポート献金
- ◆厚生資金献金

■国内教会局  
 ▽14日(月) 関東四教区新年聖会  
 午前10時半 聖会  
 午後1時半 宣教会

講師・石田学師(日本ナザレン教団小山教会牧師)

会場・中目黒教会  
 〈役員・リーダー研修会〉  
 14日(月) 静岡教区

▽役員・リーダー研修会用の資料(3巻合本)が必要な教区は、本部までお問い合わせください。

### ■世界宣教局

▽葛田緑乃宣教師は昨年11月からカンボジアKCC(カンボジア・クリスチャン・コミュニティ)での活動をしておられました。12月無事に帰国なさいました。本部・宣教師館の建物の建設は最終段階に入っています。順調に進みますようお祈りください。

▽昨年11月の宣教聖日を超え、宣教コイン献金が全国から局に届き始めています。ご協力に感謝いたします。この献金は宣教地から申請された現地の具体的必要のために用い、また局全体のためにも使わせていただきます。なお本部送金においては通常の献金とは別に「宣教コイン献金」と明記してご送金ください。今年も世界宣教のために皆様のご献金をよろしくお願いたします。

▽宣教師の2019年以降の帰国報告予定(詳細日程は未定)  
 \* 根廻恵子宣教師(ザンビア) 2019年9月中旬～  
 2020年4月  
 \* 豊田常喜、恭子宣教師(フィリピン) 2020年4月～  
 2021年3月

▽2019年、ザンビア宣教訪問団の参加者を募集中です。  
 \* 訪問地：ザンビア共和国 ジェ

ンボクリニック(富澤香宣教師、根廻恵子宣教師)  
 \* 日程：2019年8月27日(火)～9月5日(木)  
 \* 団長：岩上頼子師(神戸教会)  
 \* プロジェクト：クリニック救急車入り口舗装工事のお手伝い  
 \* 参加者：青年、医療宣教に関心のある方を中心に、8名まで  
 \* 教育局との共催により青年への補助あり  
 \* 関心のある方は局(担当：神栖教会 葛田敬子師)までご連絡ください。

▽2019年の宣教師たちの予定は以下の通りです。  
 \* 再赴任 ホーリー宣教師 2019年9月頃  
 \* 帰国報告 ロビン宣教師 2019年6月(5月まで奉仕が可能)  
 ▽宣教師を教会に招くために、IWF基金から交通費等の援助を希望する場合は、5月28日、11月19日のIWF理事会前に申請書を提出してください。

■聖宣神学院  
 ▽卒業式のご案内  
 3月1日(金) 午後1時30分開式です。  
 ▽入学審査は3月4日(月)、出願は2月18日(月) 必着です。受験を考えておられる方は本誌9頁掲載の「聖宣神学院入学案内」をあわせて読み、間違いのないよう手続きを行ってください。  
 ▽BTC後援会からのお知らせ

## 消息報告



▽葛田康毅師・由理師(グローバル・ユース・ミニストリー)は、昨年11月に転居されました。新住所は左記になります。  
 〒115-0051  
 東京都北区浮間3-5-26  
 シティフォレスト301号

▽先月教報公報欄に掲載の宇都宮教会の電話番号(FAAX共用)が誤っておりました。お詫びとともに訂正致します。  
 誤 047(622) 8661  
 正 028(621) 8661

## 第74次年会に向けて 年会準備祈禱会

日時 2月4日(月)  
 午後2時～3時30分  
 会場 東京・御茶ノ水  
 OCC411 会議室  
 説教 小川宣嗣師

教報PDFパスワード：6945

発行人 内山 勝 編集者 寺村秀嗣  
 発行所 東京都千代田区神田駿河台一

印刷所 埼玉県比企郡鳩山町熊井七〇  
 OCCビル イムマヌエル綜合伝道団本部

新生宣教団 定価 一部〇〇円(税込)  
 郵便振替 001107133609